

# 一川大臣・山岡大臣の問責決議可決

## 不適格な大臣たちは直ちに交代を！

両大臣のこれまでの言動を考えれば、問責可決は当然の結果です。野田内閣となった、この3カ月で内閣発足直後の鉢呂大臣の辞任に続く、2人目、3人目の大臣の問責可決になりました。

## 日本の安全保障を一川防衛大臣には任せられない。

### ●「私は安全保障の素人」と公言する一川防衛大臣のどこが適材なのか

就任する際、「私は安全保障の素人。それが本当のシビリアンコントロールだ」などの的外れで信じられない発言をしていました。尖閣諸島等を巡る周辺国との関係が不安定化する中、諸外国に防衛大臣が無知な素人であるとのメッセージを送ることは極めて危険です。

### ●ブータン国王の宮中晩餐会よりも政治資金パーティーを優先する非常識

ブータン国王夫妻を歓迎する宮中晩餐会を欠席し、民主党議員の政治資金パーティーに出席。そこで「宮中晩餐会より、こちらのほうが大事だ」とまで発言しました。国务大臣としての自覚がないだけでなく、常識や礼節といった当たり前の資質を欠いています。

### ●沖縄問題への無理解、不勉強、そして、責任感の欠如

沖縄防衛局長が、女性の尊厳を踏みにじり沖縄県民の心情を傷つける発言で更迭されました。トップの一川大臣が謝罪し、責任をとるべき問題だと考えます。さらに、この問題の国会質疑で、一川防衛大臣は1995年の米軍海兵隊員による暴行事件について「詳細な中身は知らない」と答弁するなど、沖縄問題への無理解と不勉強が露呈。基地問題の解決にむけた担当大臣としての責任感が微塵もありません。

## マルチ商法を宣伝して献金をもらおう。そんな大臣が消費者庁と警察のトップで良いわけがない。

平成20年6月、山岡大臣（当時は民主党国対委員長）は実質的にマルチ商法業者が開いた大会で講演し、ネットワークビジネス、いわゆるマルチ商法を自ら宣伝して会員の勧誘を行っていました。この映像が動画投稿サイトYouTubeにアップされており、その中で山岡大臣は、ネットワークビジネスがいかに合法であるかを力説し、政治家の立場からのバックアップを約束するなどマルチ商法の広告塔としての役割を担っていることがはっきりとわかります。この他にも、選挙の買収や資産隠しなど数々の疑惑がある山岡議員が消費者問題担当大臣として、また全国の警察のトップである国家公安委員長としてふさわしいはずがありません。

**野田総理は、今回の参議院での大臣問責決議の可決を任命権者として重く受け止め、即刻、両大臣を罷免すべきです。**

**しかし、党内融和のために問責大臣の居座りを認めており、問題先送り、まさに野田総理の任命責任、リーダーシップの無さが問われます。**

### ～渡辺ひろみちプロフィール～

昭和25年8月 松戸生まれ

松戸市立北部小学校、第一中学校、千葉

県立東葛飾高校、早稲田大学法学部卒業

明治大学大学院法学研究科修士課程修了

松戸市職員、会社経営

平成07年 千葉県県議会議員選挙初当選

平成08年 衆議院選挙初当選

\*以降四期連続当選

平成21年 衆議院選挙にて惜敗

<主な議員歴>

・経済産業副大臣 ・衆議院総務委員長

・内閣府大臣政務官・自民党総括副幹事長

自由民主党千葉県第六選挙区支部

〒270-2241 松戸市松戸新田 373-111

**渡辺ひろみち事務所**

TEL : 047-369-2929 FAX : 047-369-3939

<http://www.hiromichi21.com>

**自民党 Lib Dems**  
Liberal Democratic Party of JAPAN